

次世代目視治具 『Eyes fit』

工程の概要	◆ 製品目視チェック工程
改善内容	◆ ハンドリングチェックを治具化
ねらい	◆ 製品チェックの検出力向上と作業者の負担低減
動力源	◆ 人の力

アピールポイント

- ① 40度の傾向と360度回転が可能
- ② 製品に合わせた治具フレームにカスタムメイド

改善前

A部品1.1Kg B部品2.1Kg C部品3.9Kg

8Kg未満の製品チェックはハンドリング作業が主流

困っていること

- ① 製品を持つ手が死角となる
- ② 作業者で手順が異なる
- ③ 作業者の疲労が蓄積する

改善の着眼点

★ 品質検出力向上+人に優しい作業環境

『エルゴノミック治具開発』

改善後

40度 40度 360度

絵: 電動昇降テーブル

※ 作業台の高さを可変する事で誰にでもフィットする作業となる

改善内容

- ① 目視作業に最適な治具製作
- ② 一瞬段取り機構(マルチに対応)

苦労した点

- ① 製品の位置決め方法
- ② 製品とウエイトのバランス調整

メカニズム

- ① ウエイトバランスのみ
- ② ベアリング軸受けで可動